

インターネットバンキングを狙った不正送金事案が多発しています！！

最近、「インターネットバンキングで知らない内に自分の口座のお金が他人の口座に送金されている。」という被害が相次いでいます。

犯人は、ウイルスを被害者のパソコンに感染させて、ID・パスワードを盗み取り、それを悪用しています。

インターネットバンキング利用者は、被害に遭わないよう、以下の対策を実施するようお願いします。

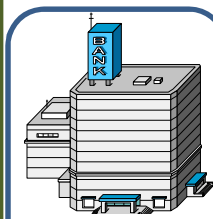
1 不正送金のイメージ

インターネット
バンキング利用者



① ウイルス攻撃

② パスワード抜き取り



銀行の
サーバ

③ 不正アクセス

④ 預金引出し
(不正送金)

犯行グループ



2 被害に遭わないために

- ・ パソコンにウイルス対策ソフトを導入して、バージョン（パターンファイル）を最新の状態に保ちましょう。
- ・ パソコンのOSや各種ソフトウェアのバージョンを最新の状態に保ちましょう。
- ・ ワンタイムパスワード（ログイン毎に、発行される使い捨てのパスワード）を利用しましょう。
※ ワンタイムパスワードの利用方法は、金融機関ごとに異なりますので最寄りの金融機関へお問い合わせ下さい。
- ・ 万が一の際の被害を押さえるため、送金限度額を低く設定しておきましょう。
- ・ ログインしようとした際に不審な入力画面やメッセージが表示された場合は、ID・パスワードを入力せずに金融機関や警察へ通報しましょう。